

家庭教育学級開設事業交付金交付申請書

年 月 日

(あて先) 厚 木 市 長

住所又は所在地 〒

厚木市

団体名

家庭教育学級開設委員会

委員長名

連絡先電話番号

次のとおり申請します。

1 事業の名称	家庭教育学級開設事業
2 開設場所	
3 申請金額	円
4 計画概要	
5 事業効果	
6 着手年月日	年 月 日
7 完成年月日	年 月 日
8 添付書類	☐ 収支予算書 ☐ 事業計画書 ☐ 規約 ☐ 名簿

令和 年度 _____ 家庭教育学級開設事業計画書 (_____ / _____)

学習主題 テーマ		開設 回数	回
-------------	--	----------	---

第 _____ 回	実施日	_____ / _____ (_____)	:	_____ ~ _____	:	_____
学習内容						
講師・助言者						
学習 形態		該 当 に ☒	☐ 家庭教育の基礎的・基本的理解 ☐ 基本的な生活習慣 ☐ 安心安全 ☐ 心身の健康や食育 ☐ 体験活動・読書活動 ☐ 人権・いじめ等課題解決			参加者 _____ 名 (大人 _____ 名、子 _____ 名)

第 _____ 回	実施日	_____ / _____ (_____)	:	_____ ~ _____	:	_____
学習内容						
講師・助言者						
学習 形態		該 当 に ☒	☐ 家庭教育の基礎的・基本的理解 ☐ 基本的な生活習慣 ☐ 安心安全 ☐ 心身の健康や食育 ☐ 体験活動・読書活動 ☐ 人権・いじめ等課題解決			参加者 _____ 名 (大人 _____ 名、子 _____ 名)

第 _____ 回	実施日	_____ / _____ (_____)	:	_____ ~ _____	:	_____
学習内容						
講師・助言者						
学習 形態		該 当 に ☒	☐ 家庭教育の基礎的・基本的理解 ☐ 基本的な生活習慣 ☐ 安心安全 ☐ 心身の健康や食育 ☐ 体験活動・読書活動 ☐ 人権・いじめ等課題解決			参加者 _____ 名 (大人 _____ 名、子 _____ 名)

全参加予定者数(_____ 人)

収 支 予 算 書

(収入の部)

(単位：円)

区 分	予 算 額	内 容
交付金		
合 計		

(支出の部)

(単位：円)

区 分	予 算 額	内 容
合 計		

請 求 書

年 月 日

(あて先) 厚 木 市 長

下記金額を請求します。

請 求 金 額	¥	円
---------	---	---

ただし 令和 年度 家庭教育学級開設事業
交付金として

住所又は所在地 〒
厚木市
団 体 名
家庭教育学級開設委員会
委員長名
連絡先電話番号

下記の口座に振り込み願います。

振込先	銀行・金庫・組合		支店・支所・出張所
	普通 当座	口座番号	
	フリガナ		
	名義人		

厚木市
確認欄

委 任 状

委任される者の

住 所

氏 名

私は、上記の者に令和 _____ 年度 _____
家庭教育学級開設事業交付金の領収に関する一切の権限を委任します。

年 月 日

委任者

住 所

厚木市

氏 名

家庭教育学級開設委員会

委員長

印

家庭教育学級開設委員会規約

(名称)

第1条 この規約で定める開設委員会の名称は、_____家庭教育学級
開設委員会(以下「開設委員会」という。)と称する。

(目的)

第2条 開設委員会は、子どもたちの健やかな成長と心豊かな人間形成のため、教育の原点
である家庭教育の充実を図り、保護者等が学習する機会を提供することを目的とする。

(事業)

第3条 開設委員会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 家庭教育学級事業の企画、立案
- (2) 関係機関等との協議、調整
- (3) その他、開設委員会の目的達成のため、必要と認めた事項

(組織)

第4条 開設委員会は、別表1に定める者をもって組織する。

(役員)

第5条 開設委員会に、次の役員を置く。

- (1) 委員長 _____ 1 人
- (2) 副委員長 _____ 人
- (3) 会 計 _____ 人

2 役員は、委員の互選により選出する。

(役員の任期)

第6条 役員の任期は、1年とする。ただし、委員が欠けた場合は、補欠委員を選任することが
できる。

2 補欠役員の任期は、前任者の残任期間とする。

3 役員の再任は、妨げない。

(会議)

第7条 開設委員会の会議は、委員長が招集し、その議長となる。

2 会議は、必要に応じて開催する。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(会計)

第8条 開設委員会及び家庭教育学級開設事業の経費は、交付金及びその他の収入をもって
充てる。

2 開設委員会及び家庭教育学級開設事業の会計年度は、4月1日から翌年3月31日までと
する。

(委任)

第9条 この規約に定めるもののほか必要な事項は、委員長が会議に諮って別に定める。

附 則

1 本会則は、令和____年____月____日から施行する。

別表 1

家庭教育学級開設委員会名簿

	役 職	氏 名	備 考
1	委 員 長		
2	副 委 員 長		
3	会 計		
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

家庭教育学級開設事業交付金の一括交付依頼書

家庭教育学級開設事業については、子どもたちの健やかな成長と心豊かな人間形成のため、「教育の出発点」である家庭教育の重要性について、改めて保護者に学習する機会を提供することを目的に開催する事業で、交付金はその事業費に充てております。

よって、事業の趣旨を踏まえ、交付金については、事業実施前の交付決定後に一括交付をお願いいたします。

家庭教育学級開設委員会

委員長

借上バスを利用した視察等実施計画概要書			
1 視 察 先	名称： ① 住所：		
	名称： ② 住所：		
2 実 施 日	年 月 日 ()		
3 参 加 募 集 人 数	人 (借上バス 台)		
4 視 察 目 的			
5 視 察 効 果			
6 事 業 費 (交付金) ①と②が同額になるように記載	収入	交付金	円 その他 P T A 会費等 円
		参加費	円 (内 訳 @ × 人)
		合計	①
	支出	バス借上代	円 事務費 円
		交通費	円 その他 円
		合計	②
7 視 察 行 程	出発時間： 出 発 地： ↓ 到着時間： 視察先名： ↓ 到着時間： 視察先名： ↓ 到着時間： 到 着 地：		
8 提 出 書 類	☐ 事前学習資料 ☐ 参加者募集通知 (後日提出可)		

* 視察先について事前学習資料を作成し、往路バス車中で必ず事前学習をしてください。
 * 復路バス車中では、家庭教育に関する講話や意見交換等を必ず行ってください。
 * 昼食代が発生する場合は、全額参加者負担をお願いします。

家庭教育学級開設に係る申請書の提出チェックリスト

	書類名	確認事項	チェック
共通		●提出書類は、データ入力をした場合、白黒で印刷する ●記入後、控え用に1部コピーをして開設委員会で保管する ●消えないペンで記入し、訂正の場合は訂正方法に従い余白に正しいものを記載	
1	家庭教育学級開設事業交付金交付申請書	申請者の住所・団体名（幼稚園・学校名）・名前等に間違いはないですか	
		申請代表者の印を押印する場合はスタンプ印以外で捺印していますか	
		申請金額は修正なしで6万円以内の金額を記載しましたか	
		着手日と右上日付は空欄になっていますか	
2	収支予算書	収入合計と支出合計が、申請書の申請金額と同額になっていますか	
		収入・支出それぞれの区分ごとの計算に間違いはないですか	
		支出欄の内容に区分ごとの詳細を記入していますか	
		支出区分の決まりに沿って計上していますか （材料費・バス借上代40%、食糧費10%）	
3	家庭教育学級開設事業計画書	各回で何を学習するのか、わかるように内容を記入してありますか	
		参加予定人数の計算は間違いはないですか	
4	請求書	請求金額は申請書の申請金額と同額になっていますか	
		申請者は申請書と同じ住所・団体名・氏名になっていますか	
		右上日付は空欄になっていますか	
		振込先は通帳と照らし合わせて記入しましたか	
5	委任状	請求書の口座名義人が申請者と同じ団体名・氏名でない場合は、提出が必要です	
6	添付資料	規約と名簿、交付金の一括交付依頼書が用意できましたか	